

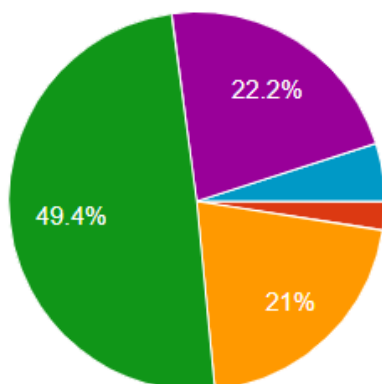
第11回 四国ブロック研究大会 in えひめ アンケート報告

「家族支援」～支える人を支えたい～

(参加者 165名(会場92名オンライン73名) アンケート回答者81名 回答率49.0%)

年齢

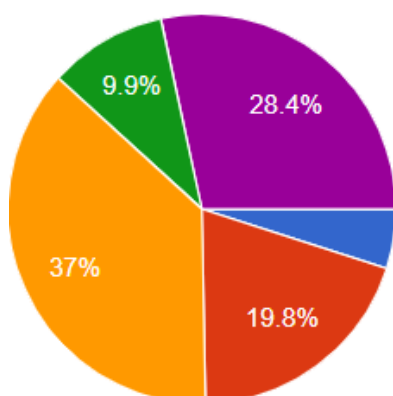
81件の回答



20代	0名	0.0%
30代	2名	2.5%
40代	17名	21.0%
50代	40名	49.4%
60代	18名	22.2%
70代以上	4名	4.9%

介護支援専門員としての勤務年数

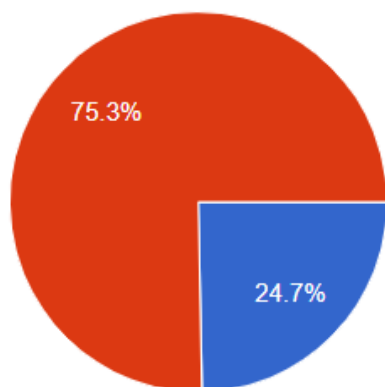
81件の回答



1～5年	4名	4.9%
6～10年	16名	19.8%
11～15年	30名	37.0%
16～20年	8名	9.9%
20年以上	23名	28.4%

研修参加について

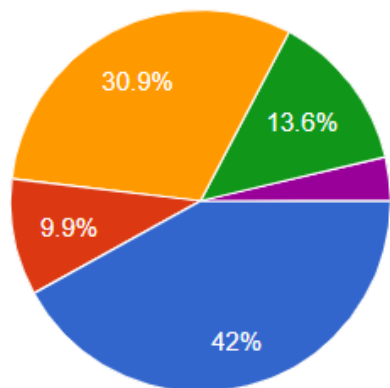
81件の回答



オンライン	61名	75.3%
会場	20名	24.7%

お住いの地域を教えてください。

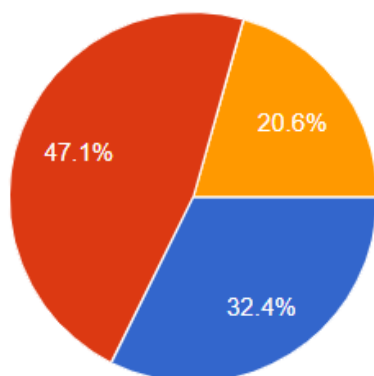
81件回答



●	愛媛県	34名	42.0%
●	高知県	8名	9.9%
●	香川県	25名	30.9%
●	徳島県	11名	13.6%
●	その他	3名	3.7%

愛媛県の方にお聞きします。お住まいの地域を教えてください。

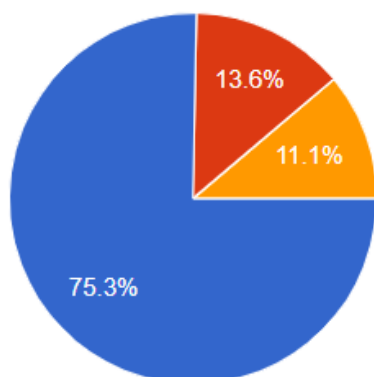
34件回答



●	東予	11名	32.4%
●	中予	16名	47.1%
●	南予	7名	20.6%

事業所

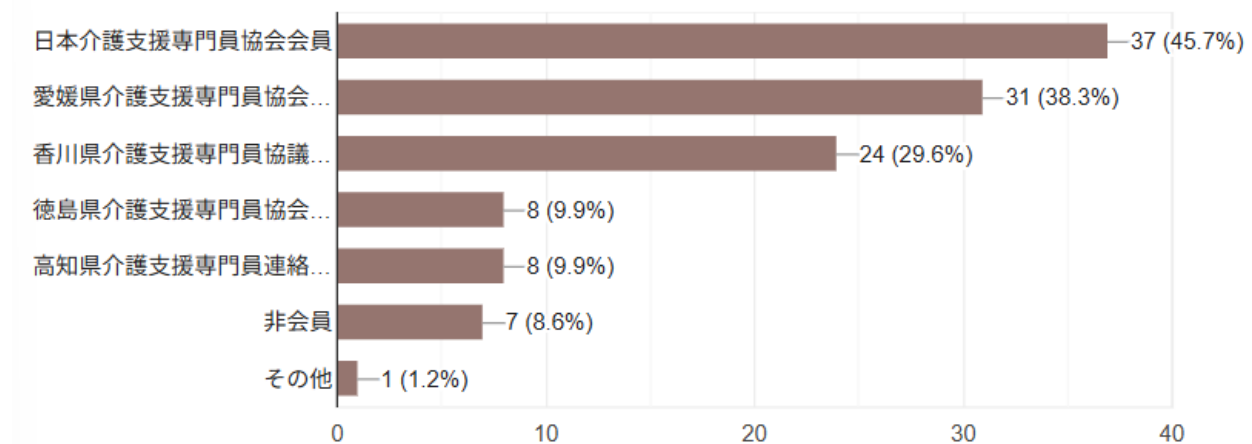
81件の回答



●	居宅介護支援事業所	61名	75.3%
●	地域包括支援センター	11名	13.6%
●	その他	9名	11.1%

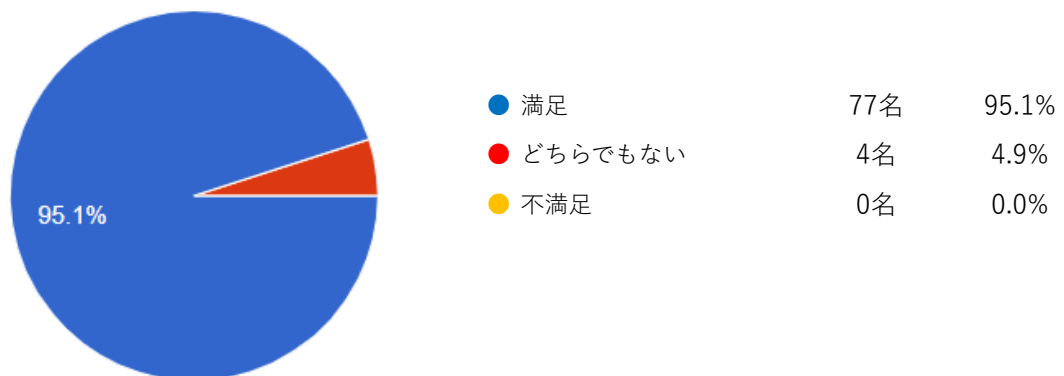
所属組織を教えてください。（複数回答可）

81件の回答



基調講演の感想をお聞かせください。

81件の回答



上記と答えた理由を教えてください。（76件の回答）

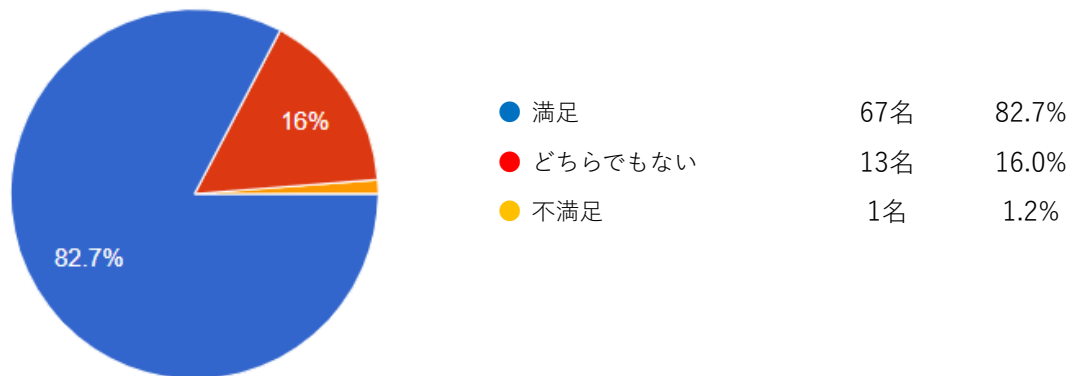
- ①在宅における家族支援について分かりやすかった。家族支援の基本は先入観のない姿勢で家族の多様性を受け入れること、気づきが大切。信頼関係があれば、その人の思いや希望など本音を語ってもらえるなど学べた。
- ②看護学的な見解が、分かり良かった。
- ③家族全体を見るなど、よく分析されていた。
- ④家族支援も一緒にしていく思考がないと、どこかでケアが成り立たなくなる。
- ⑤講師の個人情報流出を心配するなど家族について話ってくれたので、色々あるよねと親近感がわいて、話が分かりやすかった。
- ⑥それぞれの家族を初めから病理性と思わず受け止めるという事。また在宅での判断が導かれる思考サイクルは勉強になりました。
- ⑦信頼できる支援者について考える機会になった。

- ⑧在宅における家族支援として、家族の多様性を受け入れるためには、先入観のない姿勢が家族支援の基本だと言うこと。
- ⑨具体的で分かりやすかった為。
- ⑩家族支援の理論や学問的な体系について知ることができ、とても有意義でした。先生のお人柄にも触れて、とても印象に残りました。
- ⑪家族支援の重要性の理解を深める事ができた。
- ⑫自身の家族の話をされたため、分かりやすかった。
- ⑬家族支援については、私も日々の業務の中で、考えさせられるところがあり、ケアマネジャーとしてどこまで介入していいのか悩んでいます。
- ⑭たくさんの新鮮な学びがありました。
- ⑮二井谷先生の講演も分かりやすく、柴口会長の今後の動向、パネリストの皆さんのそれぞれ地域での活動など、本当に学び多い研修でした。
- ⑯新たな視点からの家族支援に感じました。今後の支援の参考にしたいです。
- ⑰各ケアマネジャーの皆様の活躍に感銘を受けました。
- ⑱家族支援について、理論を学ぶことができた。何となく言っていたり、自分の考えとして支援していたが、事業所の仲間に理論として伝えやすいと思いました。
- ⑲多様な家族背景の中、支援する事にあらためて振り返りができました。
- ⑳新しいアプローチを知ることができました。
- ㉑家族支援の視座が学べました。
- ㉒要介護者の変化に家族も揺れ動いていて、個別性をみながら、それぞれの生活や生き方を支えていくこと、家族に起こりうる問題に関する知識を得た上で目の前の家族に関わりながら、必要な調整をしていくことが大切だと感じました。
- ㉓「家族に焦点をあてることの必要性」の視点から、支援について勉強不足であった為、今回の講演は勉強する機会を得ることが出来て良かった。
- ㉔講師の先生のお話しが丁寧でまた自分のまだ勉強できていない内容だったので、本を購入して勉強する機会ができ良かった。
- ㉕「気づき」がポイントだと思いました。本人を取り巻く家族（血縁とは限らない）を知り、関係性を見て、支援のつながりを持っていきたい。介護者が働き世代、更年期の時期であり、たくさんのストレス要因がある中で介護をしている状況を理解して支援していきたい。
- ㉖自分自身が現在抱える事例に近い話が多くあり、仕事の参考に大いになった。
- ㉗家族を知ることの大切さ、お互いの思いに寄り添うことが支援に繋がる、そんな事を考えながらケアマネジメントしていきたいと思えました。
- ㉘面倒な家族、難しい家族と言う捉え方をユニークな家族と言い方を変えるだけでも、ケアマネジャーの心に余裕が少し生まれそうです。
- ㉙気付や信頼関係の構築の大切さ、家族のライフサイクルの変化等、家族支援の援助の視点を自身の事を取り入れられて分かりやすく学ぶ事ができました。
- ㉚今後、特に在宅で支援していく場合、ご本人だけでなく家族支援がいかに重要であるかが参考になりました。
- ㉛二井谷先生のお話は、家族の支援のあり方や家族システムについて整理でき、大変参考になりました。
- ㉜家族支援について、詳しく知ることが出来た。アセスメントする中でそこまで、家族支援について、意識してなかったなので、気をつけていこうと思う。

- ③利用者さんだけでなく、その人をとりまく家族支援も大事な事、ジェノグラムで見えて来る物、発見の手掛かりとなり大事だなと再確認できた。
- ③④多問題家族、家族成員の健康問題で家族全体が影響を受ける。家族が崩れていくと、社会全体が影響する。問題が解決しないこともあると言う言葉が実感しました。家族に寄り添って一緒に支援することを忘れないようにしたいと思いました。
- ③⑤講演時間と内容が聞きやすかった。
- ③⑥家族介護の支援でケアマネジャーとしての役割が過剰になっていないか？課題がある。
- ③⑦介護を支える上では医療との連携はなくてはならないものだと思います。看護従事者としての役割、ケアマネジャーとしての役割、各サービス事業所としての役割を明確にし、チームとして利用者、ご家族への寄り添いを深められるようにしたいと本日の基調講演に参加していました。本日は本当にありがとうございました。
- ③⑧家族支援と言う最も身近なテーマで、私自身もプライベートで同様の経験をしていたので、共感出来る所が多々ありとても良かったです。
- ③⑨とてもわかりやすかったです。介護者のストレスが介護殺人、自殺等につながると考えなかったですが、回りにいなかっただけで考えれば納得しました。家族支援は判断が大切なことも理解できました。
- ④⑩支援者をうける人とする人の両者の変化等気づける知識や経験等の重要性を再認識できた。

特別講演の感想をお聞かせください。

81件の回答



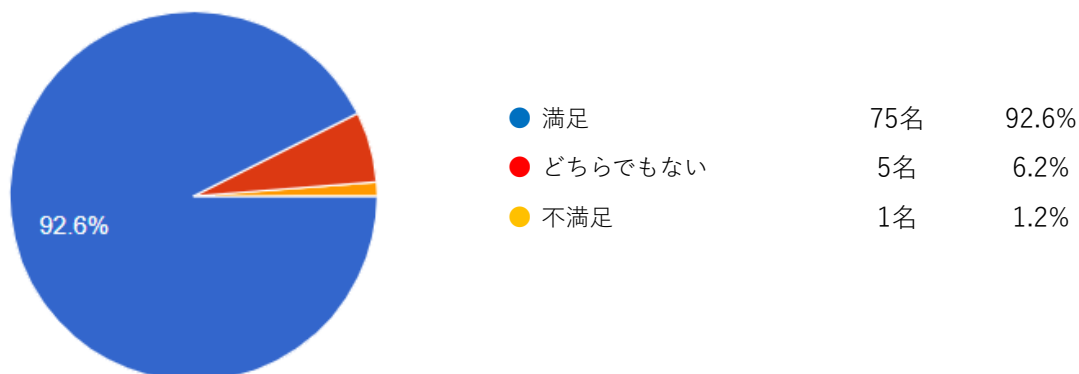
上記と答えた理由を教えてください。（73件の回答）

- ①更新研修など、5年間でなく、もう少し期間を長めにさせていただくなど、検討していただいてと言われていたので、ありがたいです。
- ②メルマガやホームページの活用をしていなかった。これからは気を付けて見るようにしたい。もう少しじっくりと聞きたかったです。
- ③ケアマネジャーの在り方は時代とともに変化をしていく。それにアンテナを張って意識をしていかなければならない。
- ④現状のケアマネジャーの状況がよくわかりました。
- ⑤ケアマネジャーの人材確保や離職者を出さないための動向。
- ⑥ケアマネジャーの職能団体として活動していることがよく理解できた。
- ⑦時間が無くて駆け足だったのが残念だった。

- ⑧法改正に向けての動き等の説明がとても勉強になった。
- ⑨もう少し、話の内容をまとめて伝えてもらえた方が分かりやすいです。スライドも飛び飛び、お話もあちこちで、あまり分からなかったです。
- ⑩協議会活動、やっぱり大事ですね。次の改定に期待してます。
- ⑪協会の活動など知らないこともあり、今後、今どんな活動をしているか調べるようにしようと思いました。
- ⑫次回制度改正に向けた国の動きがわかってよかったです。駆け足のお話になったのが少し残念です。
- ⑬次回の介護保険改正内容を突っ込んで教えてもらえるとと思ってました。居宅の支払いが利用者負担になるのかなど。。
- ⑭ケアマネジャーの将来が明るく、私のモチベーションが少しでもあがるように期待したいです。
- ⑮ケアマネジャーの現状を働きやすいよう国へ上げて下さっている現状やご苦労がよく伝わって来ました。
- ⑯私達一人一人のケアマネジャーの声が厚労省や財務省に対して意見を届けることができるようにしていけないといけないということがわかりました。
- ⑰最新情報を知れた。ケアマネジャーの処遇改善、シャドーワーク、一人ケアマネジャーを潰さない！をぜひ対策をお願いしたいです。
- ⑱日本介護支援専門員協会には参加していませんが、ケアマネジャーの地位向上や政策実現のための活動をしてきていることを知り、我が事なので、参加する必要があると思いました。
- ⑲今後の報酬改定の予測がついたので経営に活かしてワークライフバランスをとりながら仕事をしたいと思います。
- ⑳今年度、日本協会の会員になりました。実際に国に働きかけている協会や連盟の話を知れました。
- ㉑不満や大変さを口にしてがむしゃらに働いているだけでなく、声をあげていけないんだな、と感じました。ご尽力頂いていることを知ることができました。もっと聞きたかったです。
- ㉒改定期待してます！！シャドウワークがすこしでも減りますように。
- ㉓ケアマネジャーの声をすくいあげて下さっていることがよくわかり、連盟としてどんな活動をしているのか学ぶ機会がもてた。
- ㉔私の事業所では、ケアマネジャーの高齢化が進み新規採用はなし。後進の育成も出来ていない状況です。原因は複雑ですが、まずは更新制度が廃止されれば、年齢が上がっても業務を続けられると考えています。そう言う意見をどんどん出してケアマネジャーの働く環境が改善されれば嬉しいです。
- ㉕メリハリのある説明が、とても良かった。
- ㉖介護支援専門員として自分たちの仕事のフィールドは自分たちで作っていかねばならないんだと改めて思った。
- ㉗現在のケアマネジャーの立ち位置やどのように協会が動いてくれているかとてもよくわかりました。ありがとうございました。

パネルディスカッションの感想をお聞かせください。

81件の回答



上記と答えた理由を教えてください。（76件の回答）

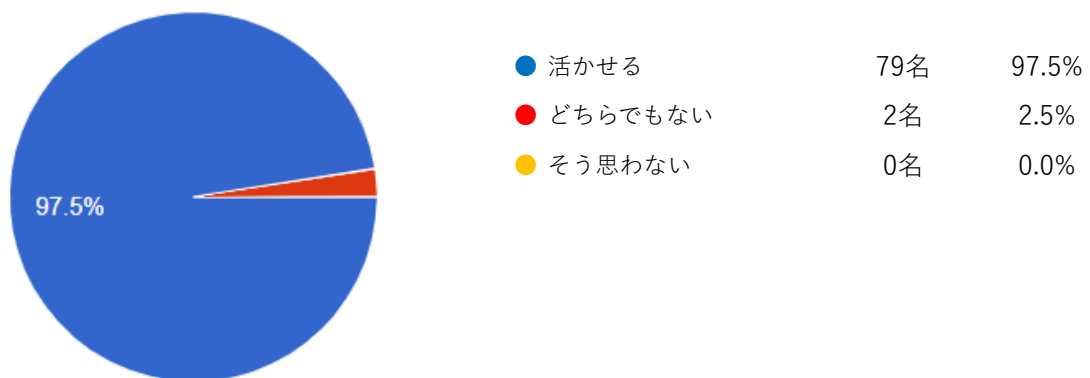
- ①時間をかけて実施された内容を、発表に際し分かりやすくまとめられていた。
- ②しっかりと家族への支援をしているケアマネジャーの話を聞いて、今後の励みになった。
- ③ナラティブアプローチやLEARNプロセスなど知らなかった。事例を通して今後の課題など共感するところがあった。
- ④いろんな事例に苦勞されており、自分も経験から、頷くことが多かったです。
- ⑤家族に対する支援が本人の支援に大きな影響を与えることを再認識できた。
- ⑥愛媛、高知の人柄がおもしろかった。
- ⑦ツールを使用したナラティブアプローチやLEARNプロセスよく知らなかったので今後本を読みたいと思いました。
- ⑧家族を支えるための手法がそれぞれあり、自身が担当しているケースを考えながら、どこまでできるのか検討できたこと。
- ⑨パネラーの皆さんお疲れ様でした。家族支援の事例をしっかりまとめられていた為。
- ⑩家族支援に関する事例検討を自事業所で予定しているので、それについて検討するいい視座になりました。
- ⑪それぞれのケアマネジャーの家族支援のあり方を勉強させてもらった。
- ⑫とても、緊張してるのが伝わりました。私も研修を受ける中で、司会や発表にあたることもあり、自己体験を言葉にして伝えることの難しさを実感しました。
- ⑬どの県のパネリストの内容もとても良く、各地域での現状を知り地域によって、日々の大変さなど改めて感じる事が出来ました。
- ⑭家族支援の様々なアプローチや視点を知れた。

- ⑮各ケアマネジャーの皆さんの活躍を誇りに思い勉強されていらっしゃることに刺激をいただきました。
- ⑯先生方からの質問により、現状等詳しく聞くことができ、良かったです。
- ⑰4名のパネラーの思い理解、共感しました。
- ⑱ただ「大変」ではなく様々なアプローチでの支援が勉強になりました。
- ⑲やはり家族支援なきにして本支援は不可能です。
- ⑳本人の状態変化にあらゆる視点からアプローチして支えることができている、素晴らしいと思いました。ナラティブアプローチを用いた支援では、的確なタイミングでの的確な問いかけがなされており、そのような技をもった支援者になりたいと思いました。
- ㉑何処の県の方も其々の地域の現状に合わせ支援が行われ素晴らしいと思った。
- ㉒何処の県の方も、細やかなケアを行なっておられ、驚きともに自分の力不足を思い、まだまだ頑張らねばと思った。
- ㉓LEARNプロセスを、支援の中で意識していきたいと思います。語りをまず「聴く」ことを大切に、道を見つけていく支援をしていきたいです。
- ㉔様々な工夫をしながら関わっているのがわかり勉強になりました。ただ、自分が実践できるだけの知識はまだ無いのも感じました。
- ㉕ナラティブアプローチなどの心理学についての学びなど対人援助をもっと学ぶ機会があればと思いました。
- ㉖家族とのやり取りの事例を時系列に分かりやすく発表して頂いてとても勉強になりました。
- ㉗相談援助支援は奥の深い仕事であり、こういった事例を今後担当した場合には参考にしたいと思います。
- ㉘パネリストの発表は、家族支援そのものより、その手法についての発表が多く、少しマニアックな感じがした。また、時間があつたのに座長さんの進行と展開に「もったいない」と感じた。
- ㉙ケアマネジャーの苦労に地域性もあると理解した。
- ㊱様々なアプローチの仕方がありましたが、チームで情報共有し、家族を支えていくことが大事と共感しました。でも、いつも残業代も出ず、シャドーワークしていると、心は疲弊してしまいます。
- ㊲事例提出者の方が、それぞれに苦労した事や長年の人間関係があつて、その上でできたことなど具体的な支援の様子がよくわかり参考になりました。
- ㊳パネルディスカッションを聴かせていただいて、自分以外のケアマネジャーも同じ思いで仕事をしていることやその対応方法がわかりました。
- ㊴愛媛県の内容が良かったです。
- ㊵香川県代表のケアマネジャーの取り組みを発表され、私も単独型居宅介護支援事業所で過剰になっていないか？課題あるが家族介護支援は信頼関係は重要と思います。
- ㊶現在、ご家族の支援がとても大切だと感じる事例も増えてきています。ケアマネジャーのシャドーワークが問われる中で、ご家族、ご本人様への寄り添いをどう行えばいいか悩んでいて、地域ぐるみで関わられている今回の事例をととても励みに思い、社会資源の構築も再課題としてネットワークを広げられるようにスキルを上げていきたいと思いました。
- ㊷いろいろな事例がきけてよかったです。全部 ある、ある、と思いながら自身もこういった関わりをしていけば、もしかしたらと思う場面もありました。
- ㊸ナラティブアプローチとLearnプロセスと新しいアプローチ方法が学べました。

- ③⑧パネラーの方々が日頃、どのようにご家族と関わっておられるのかそれを垣間見る事が出来ました。
私は施設ケアマネジャーなのですが、家族を職員に置き換えても実践できるんじゃないかと思いました。
- ③⑨新しい支援方法や他にも、頑張っている同じケアマネジャーがいるのだなと。自分だけでなく
色々があると挫けそうになりますが、他の方の発表をお聞きすると、頑張ろうと思います。
- ④⑩特に徳島と高知の発表が有意義でした。

今回の研修を経て、今後の業務に活かそうですか。

81件の回答



上記の理由を教えてください。（68件の回答）

- ①同じようなケースを受け持っているため。
- ②家族への支援をする上での参考になる。
- ③経験値やアンテナを張りどこかに問題があるかの気づけるようになりたいと思った。
- ④一つ一つの事例に時間が取れず、上手くいけないかもしれないが、コツコツとやっていこうと思います。
- ⑤ケースの振り返り、タイムスタディ等、業務を見直すことの大切さを学んだ。
- ⑥ケアマネジャーとして利用者、家族と関わる上で気づきができ、活かせるようにしたいと思った。
- ⑦家族を支えるための支援の基本的な考え方や方法が学べた事。
- ⑧本人支援でありながら、家族支援は切り離せないので事例を参考に自分の事例にも落とし込んで行こうと思った為。
- ⑨現在、家族支援について自包括で取り組んでおり、ヒントがたくさんあったように感じました。
- ⑩家族に伝えるべきことや判断してもらうことを、どのようにして言葉で伝えるか、どんな方法があるかを考えました。
- ⑪地域において社会資源など異なるが、今ある資源でどのように向き合っていくか、本人・家族を取り巻く現状も今後変わってくるであろう中で、ケアマネジャーとして頑張っていきたいと強く思ったから。
- ⑫ナラティブアプローチは自分の担当者の家族への支援に活用が行えそうで、大変有益でした。
- ⑬利用者様ファーストと共にご家族支援は両輪と考えます。まず傾聴する事を継続しより良い支援に繋がたいと考えます。
- ⑭やっぱり、家族支援好きだなあ。家族とのかけ合いケアマネジャー業務の醍醐味です。
明日から又がんばります。
- ⑮支える人を支えるのが私達の使命で成立すると思い学びました。

- ⑯家族ひとりひとりがどのように本人のことを支えていくかを大切にしながら、関わりをもち、客観的にみて適切なスキルを使えるように意識していくことから始められそうだと思います。
- ⑰いろんな価値観の家族様がおられます。ユニークな家族と思い、今後も関わっていきます。
- ⑱二井谷先生の講演で紹介頂いた書籍を基に「家族に焦点をあてることの必要性」を学んで、自分の支援で足りなかったと思われる面の支援を行なっていきたいと考えている。
- ⑲家族支援については関係構築、チームアプローチなど課題は山積みですが様々な取り組みの中から利用者にとっての最適解を検討していきたいです。
- ⑳ターミナル期や老々介護をどう支援したら良いか悩む家族など関わる人が多いため参考になった。
- ㉑利用者様に対するアセスメントが変わってくると思います。
- ㉒日頃の業務を振り返り、見直すことができました。
- ㉓長時間の関わりが必要な利用者や家族さんに対するアプローチの仕方を考えるきっかけになりました。
- ㉔ケアマネジャーとしてできることも限られているとは思いますが、今回の事例を通して介護する側も疲弊しないように取り組み、また丁寧な支援を心がけられるようにしていきたいと思いました。
- ㉕家族支援の方法を家族ライフサイクルの段階に当てはめたりジェノグラムから見える事をチームで共有するなど、本人と家族が望む形を一緒に作っていきたい。
- ㉖パネルディスカッションでお伝えいただいた内容が高度で十分に理解できていない内容が多く時間も費やすと感じ自分には難しいと感じました。
- ㉗全部は難しいので、少しずつ…。全て、気が始まりだと思うのでそれを見逃さず支援できたらと思います。
- ㉘新しく知ったアプローチ法を実践し上手く使いこなすのは難しいと思いますが、試してみることではできると思うので一つ的手段として活用できたらと思います。
- ㉙普段、忙しくて勉強する機会を持てずにいますが、このような機会があると原点に戻る事が出来ます。難しい事例に行き当たった時に今日の講義を振り返り参考にさせて頂きたいと思います。
- ㉚家族を支える事により、心理的社会的にも家族全体の支えとなっている事、その影響力は大きい事など、知る事でその重要性を知りました。改めて信頼できる支援者を目指したい。
- ㉛初めて参加させて頂き、日本介護支援専門員協会の活動を知る事が出来た事。
家族の支援方法を色々と検討出来そうです。
- ㉜自分の知らない支援の手法を知れたため、実際には手法を使わなくても知識として知っていれば何かの時に役に立つと思う。
- ㉝色々な家族様にあたっても、へこたれず頑張ろうと思える。色々なことを学んでいきたいと、思います。
- ㉞家族がいる方に関しては家族支援が上手くいけば、本人支援も上手くいくことが多いので、家族も支援対象であると言うことを忘れてはならないと感じた。
- ㉟利用者だけでなく家族として関わることの大切さを再確認できました。
- ㊱本人、家族の思いや考えを考慮したプラン作成が必要である。

今後、どんな研修テーマを希望しますか。また、興味・関心のある分野について教えてください。

49件の回答

- ①高齢者虐待について。

- ②重曹的支援体制整備事業とケアマネはどう連携すれば良いか。
- ③障害者手帳や療育手帳所持者の制度併用。
- ④支援困難な方への対応を考える。
- ⑤災害支援とBCPについては、改めて勉強したいです。
- ⑥次回の法改正について。
- ⑦次回の研修で受講予定であるのですが、障がい分野、介護分野、医療分野それぞれの分野からの関わり方、連携の取り方、考え方、まとめ方を、今後、研修の中で学びたい。
- ⑧障害を持つ家族と要介護者の支援、ハラスメントなど。
- ⑨研修は沢山あるので、何かバーンアウトしないような集まりがあれば良いと思います。
- ⑩資源のない中での支援について、シャドーワークをどう考えるか。
- ⑪災害時の動き方、考え方、仕事だからとか、責任感だけでなく、職員、自分をまずどう守るか一緒に考えたい。実際経験した県などにも、実際どう動いたのか、BCPで足りなかったことなど聞いてみたい。
- ⑫社会資源。
- ⑬多様な事例の実践で成功しなかった事例を振り返って課題を学ぶ研修をして欲しい。
- ⑭適切なケアマネジメント手法。
- ⑮施設ケアマネジャー向けの研修、ケアプランやモニタリングについて。
- ⑯医療との連携。
- ⑰実践に活かせるならなんでも。
- ⑱災害にケアマネジャーがどのくらい備えられているのか、地域との連携が図れているのかが不安です。昨今話題のシャドーワークについては、体制整備事業の取り組みについてもっとケアマネジャーも意見を出したら良いと思っています。
- ⑲基調講演、本当に勉強になりますもう少しわかりやすく、理解しやすい方が良いと思います。
- ⑳ケアマネジャーが日頃悩んでいる事（現場や書類、多機関とのやり取り等）にスポットを当てたヒントや解決への研修。
- ㉑書類が増えていくばかりなので、そういった書類の簡略化について。
- ㉒重度難病の介護。
- ㉓多重課題、困難事例のアプローチについて。
- ㉔管理者をしています。新人の育成と事業所の人間関係など事業所運営について。
- ㉕身体状況と介護と口腔の関係性について。
- ㉖ICTを利用した業務の効率化を利用した連携の方法について。
- ㉗8050問題 精神疾患のある利用者や家族。
- ㉘身寄りのない方の支援、権利擁護。
- ㉙介護保険の今後の展望。
- ㉚医療ニーズの高い利用者について、予後予測のたてかた、接する際の心構えなど。
- ㉛多職種連携と看取り。
- ㉜ケアマネジャーに必要なコミュニケーション能力、サービス事業所との円滑な連携調整等。
- ㉝2号被保険者の支援、緩和ケア など。
- ㉞ギャンブル依存症の支援。

その他（日本協会、県協会へのご意見・ご希望など）（31件の回答）

- ①お疲れ様です。準備等大変だったと思います。これからもケアマネジャーのために情報の発信や研修の企画をお願いします。
- ②各種研修に関心があるも、勤務で参加が難しい状況について、今後対策を希望します。
- ③処遇改善とシャドーワーク改善、法定研修を無くす位しなければケアマネジャーは減少する一方です。会員でなければ発言権がないのも分かりますが、アンケートの有効性をしっかりと発揮して国へ伝えて頂きたいです。現場は現場の対応で精一杯だと思います。これ以上、プライベートの時間とお金を割いてケアマネジャーの為に活動することを皆に望むのは難しいと思います。
- ④更新研修の廃止を期待しています。宜しくお願い致します。
- ⑤会費に見合った年間計画をお願いしたい。
- ⑥ケアマネジャーは、かなりの業務負担がかかってきているのが現状です。シャドーワーク、書類研修、カスハラなどがなくなる限り、今からケアマネジャーとして働きたいと思う人が増えるとは思えません。処遇改善をお願いしたいです。
- ⑦ケアマネジャーのモチベーションが上がるように、やはり処遇改善加算をつけてほしい。何十年働いてるの？という給料だと思います。
- ⑧これからも今回のような業務の参考になる研修を宜しくお願い致します。
- ⑨ケアマネジャーの社会的地位向上、処遇改善についての要望をよろしく願いいたします。
- ⑩いつもありがとうございます。
- ⑪年会費に見合った内容の提供をお願いしたい。
- ⑫日頃ケアマネジャーの役割や業務について分析などサポートして頂きありがとうございます。一人ケアマネジャー事業所が増えていけば・・・。
- ⑬いつもお世話になっています。ケアマネジャーの減少もここ最近では課題となっています。ケアマネジャーが再度魅力のある職業になればいいなと日々思っています。これからもこのような活動を通してさらなる皆様への情報発信をお願いしたいと思います。
- ⑭いつも大変お世話になりありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
- ⑮初めての参加でした。とても勉強になりました。有難うございました。
- ⑯若いケアマネジャーは土日の研修は難しいと思います。私も遅くに子どもを産み、子育てと並行中で土日行事や習い事等あり受けた研修が受けられない時もありました。家族が支えてくれているので何とかこなしていますが大変です。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

皆様のご意見は、今後の当協会の活動に参考にさせていただきます。

調査研究委員会